

美容学科 ヘアー・メイク専攻[2年制／男女] ブライダル専攻[2年制／女子]

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

美容学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 美容師国家試験合格はもとより美容業界に幅広い視野と意欲を持ち、美容師として社会に貢献したいと考える人
- 3 自立的な問題解決能力を有し、継続的に努力のできる人
- 4 規範やモラルを重んじ、何事においても真摯さ、正直さ、誠実さを備えた姿勢で取り組める人

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

美容学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 美容師国家試験合格を目標とし、高い技術力、専門性、感性、人間力を高め社会に通ずる人材を育成する
- 2 学内で学んだ知識・技術をもとに学生の就職希望に応じた施設で実習を行い、実習の体験を通して学生は学内における自らの学びを確認し評価するとともに、実習で得た課題を実習後の学びにつなげていく
- 3 現場で働く美容師の姿を通して職業人としての自らの将来像を具体化させるとともに、変化する社会に対応して自ら学び続ける姿勢を養う

目指す人材像

ディプロマポリシー

美容学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 卒業に必要な履修科目の出席率と成績評価要件を満たしていること
- 3 組織やグループの中でリーダーシップやフォロワーシップを発揮できること
- 4 豊かな人間性と「美」のスペシャリストとしてのホスピタリティをあわせ持つこと

目指す資格

- 美容師[国家資格]
- UTOWAメイクアップ技術検定
- 山野流着装
- ネイリスト技能検定
- ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験
- サービス接遇検定
- パーソナルカラー検定

到達目標	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
美容師に必要な基礎知識や基礎技術を正確に身につける。メイクやネイル、着付けや色彩などトータルで美を学び、美容業界への視野を広げる。	様々な美に関する資格取得を通して、将来の職業選択の幅を広げる。まつ毛エクステンションやヘアスペシャリストとしての専門的な知識・技術を身につける。	サロンワークや実務実習を通してコミュニケーション能力を磨き、即戦力として活躍できる人材を目指す。ミスマッチを防ぎ、自分の能力を活かせるサロンへの内定を獲得する。	外部コンテスト入賞に向け、美容技術の更なるスキルアップを図る。また、2年間学んできた技術・知識を活かし、美容師国家試験合格を目指す。	
演習 美容実習	演習 美容実習	演習 美容実習	演習 美容実習	
演習 サロン実務	演習 サロン実務	演習 サロン実務		
演習 メイク	演習 メイク			
演習 ネイル	演習 ネイル			
演習 着付け	演習 着付け			
演習 ヘアアレンジ	演習 ヘアアレンジ			
	実習 実務実習	実習 実務実習		
	選択演習 トップスタイリスト(選択) アイデザイナー(選択)	選択演習 トップスタイリスト(選択) アイデザイナー(選択)		
		演習 ブライダル(専攻)	演習 ブライダル(専攻)	
		演習 ヘアー・メイク(専攻)	演習 ヘアー・メイク(専攻)	
講義 衛生管理	講義 衛生管理	講義 衛生管理	講義 衛生管理	
講義 保健	講義 保健	講義 保健	講義 保健	
講義 化粧品化学	講義 化粧品化学	講義 化粧品化学	講義 化粧品化学	
講義 文化論	講義 文化論	講義 文化論	講義 文化論	
講義 美容技術理論	講義 美容技術理論	講義 美容技術理論	講義 美容技術理論	
		講義 関係法規・制度	講義 関係法規・制度	
		講義 運営管理	講義 運営管理	
講義 パーソナルカラー	講義 パーソナルカラー			
講義 社会人基礎講座				

主な科目内容	
関係法規・制度	美容業における関係法規・制度の重要性と関わりについて知識と理解を深める。
衛生管理	公衆衛生や環境衛生、感染症に対する正しい知識や消毒方法、消毒薬の調整方法などの衛生管理技術を学習する。
保健	人体の構造及び皮膚や毛髪についての理解を深め、美容業務に必要な知識を身につけ、美容施術に活かす。
化粧品化学	美容師の業務を行う上で必要な化粧品の基礎知識について知識と理解を深める。
文化論	ヘアスタイルやメイク、ファッションなど美容業の歴史を知り、知識の幅を広げる。
運営管理	美容業における接客、経営戦略、マーケティング、経営管理の重要性と関わりを理解する。
美容技術理論	美容技術を習得するために、その裏付けとしてカットやパーマ、カラーやシャンプーなどの基礎理論を学習する。
美容実習	美容師国家試験課題を理解し、カットやワインディング、オールウェーブセッティングの技術を習得する。
サロン実務	シャンプーやブローなどの美容技術の基本手技の技術を学習し、サロンワークに対応できる技術を習得する。
メイク	メイクアップの基礎理論やスキンケア・メイクアップ技術を習得し、UTOWAメイクアップ技術検定の合格を目指す。
ネイル	ネイルの基礎理論とベーシックなケアなど、ネイルに関する専門的な知識を学び、ネイリスト技能検定3級の合格を目指す。
着付け	着付けに関する専門的な知識や作法を学び、山野流着装初伝・中伝の資格取得を目指す。
ヘアアレンジ	ヘアアレンジの基礎技術を学習し、オリジナルスタイルを作成し、実践的な技術を学習する。
実務実習	美容業の基礎となる挨拶や接客マナーを、希望サロンで実習することで、卒業後、即戦力となる人材を目指す。
パーソナルカラー	美容業界における色彩の役割を理解し、パーソナルカラー検定モジュール1の合格を目指す。
社会人基礎講座	社会人としてのマナーや対人技能、一般常識を養い、サービス接遇検定3級の合格を目指す。
トップスタイリスト(選択)	アップスタイルやフリーカットに関することを学び、イメージ通りのスタイル構成、手順、テクニックを身につけ、外部コンテストでの入賞を目指す。
アイデザイナー(選択)	まつ毛エクステンションに関する正しい知識や技術を学習し、ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験の合格を目指す。
ブライダル(専攻)	ブライダルに関するヘアメイクの知識を学び、ブライダルスタイリストとして活躍できる技術を身につける。
ヘアー・メイク(専攻)	人物モデルでのヘアメイクの技術やカメラワークを学び、創造力や感性を磨き、フォトコンテストでの入賞を目指す。

スケジュール

